



図書館屋上から望む滝春キャンパスとグラウンド

「図書館スペースを利用しよう」 図書館長 坂倉守昭

新入生のみなさん、入学おめでとうございます。

本学の図書館は公立の図書館とは異なり、所蔵するのは大学の授業や研究に関する本、雑誌が主です。したがって図書館はそれらの書籍や論文を探したり読んだりする場所であることはもちろんですが、図書館のサービスはそれだけではありません。ここでは、スペースの利用方法を紹介します。在学生の皆さんも、身近にありながら利用していない人が多いようですので、これを機会に図書館スペースを活用してほしいと思います。

まず、図書館の入り口を入るとまず左手にあるのが「ブラウジング・コーナー」です。学内ネットワークにつながったサテライト・パソコンが10台設置してあるほか、多分野の雑誌、新聞がおいてあります。気軽にくつろげる場所ですので、一度覗いてみてください。

入り口正面の左手には階上への階段がありますが、その奥には「AVラウンジ」があります。図書館は書籍だけではなくDVDなどの電子メディアも約4500点所蔵しています。新しい映画作品も多数そろえています。教材としての視聴はもちろんですが、気分転換のために楽しんでもらっても結構です。

続いて階段で2階に上がると、右手には「ラーニング・コモンズ」があります。ラーニング・コモンズとは、簡単に言えば、友達と一緒に、あるいはグループで勉強をするための所です。利用者が配置を自由に換えられる机や椅子が置いてあり、ホワイトボードも用意してあります。さらに少人数のグループで利用できる個室が2部屋、AV機器を備え最大30名収容できる

グループAV室もあります。ときには友人たちを誘っていっしょに調べ物やレポート作成をするスペースとして利用してみてもどうでしょうか。なお、この春からノートPCと小型 프로젝タを館内用に貸し出すサービスも始めました。授業や研究のプレゼンの練習などにも利用してください。

もちろん一人で静かに勉強したい人には1階から3階までの閲覧室内には全部で約380の座席が用意されています。静かな環境として学内一と思います。集中して学習するためのスペースとして利用してください。たとえそこで昼寝をしても、いびきをかくなど人に迷惑をかけなければ問題ありません。

以上、スペースとしての図書館の利用方法をいくつか紹介しましたが、その他にも図書館はさまざまなサービスを提供しています。そこで最後に、これさえ知っていれば図書館を100%活用できるレファレンス・サービスを紹介しましょう。と言っても何のことはない、図書館入り口右手の「サービス・カウンター」にいるスタッフに質問して教えてもらうことです。スタッフは皆図書館のことは何でも知っていますので、本の探し方から図書館のさまざまな利用法まで、なんでも気軽に相談してみてください。丁寧に教えてくれます。館長の私も時々利用しています。



ビブリオバトル

「ビブリオバトル」をご存知でしょうか?数人の発表者が読んで面白いと思った本を一人 5 分間で紹介し、聴衆はどの本が一番読みたくなったかを投票してチャンプ本を決定するというゲームです。



図書館では、平成29年4月27日(木)に、「第1回 ビブリオバトル in 大同大学図書館」を開催しました。発表者は3人で、下置海君(情報学部情報システム学科3年)が『夢をかなえるゾウ』(水野敬也 著)を、飯田瑞季君(情報学部情報デザイン学科4年)が『車輪の下』(ヘルマン・ヘッ

セ著)を、糸隆千穂君(工学部機械工学科2年)が『体感する数学』(竹内薫著)を紹介しました。

栄えある第1回のチャンプ本は、『体感する数学』が獲得しました。数学という専門分野の本を、興味のない人にも分かりやすく、そこはかとないユーモラスな語り口で紹介し、



多くの票を集めました。その他の発表者の皆さんも、本に対するそれぞれの熱い思いが溢れる紹介で、30 分間の開催時間はあっという間に終わりました。



今後も発表希望者が3名集まった時点で、随時開催していく予定です。発表者には、図書館のオリジナルグッズをプレゼントします。観戦者も随時募集しています。(角田)



選書ツアー

書店に行って図書館の蔵書となる本を選ぶ企画、「選書ツアー」。実際に本を手にとって選ぶ楽しさがあり、毎回大好評です。

今回は、2017年6月27日(火)に、三省堂名古屋本店(JRゲートタワー)にて行いました。オープンしたばかり



の話題の場所に、当日、参加者からは驚きと興奮の声が聞かれました。



説明を受けて本選びをスタートすると、本が沢山ありすぎて目移りしたり、せっかく選んだ本がすでに図書館で所蔵していたり…と少々苦戦しつつも、どの参

加者も、じっくり丁寧に一冊一冊を選んでいる姿が印象的でした。

こうして選ばれ、購入した図書は、参加者手製の紹介カード(POP)を付けて図書館1F「選書ツアー図書コーナー」に配架しています。ぜひ足を運んでみてください。

選書ツアーはこれからも開催していきます。興味のある方はどんどんご参加ください。(角田)



2017選書ツアー購入リスト(抜粋)

『60分でわかるIoTビジネス最前線』
IoTビジネス研究会著

『相手もよろこぶ私もうれしいオトナ女子の気くばり帳』
気配り調査委員会編

『不思議で美しい貝の図鑑』
ポール・スタロスタ、ジャック・セnderース著

『大人スタイルのインテリア』
エクスナレッジ出版

『わたしたちの無印良品ライフ』
主婦の友社編

『チェコの挿絵とおとぎ話の世界』
海野弘解説・監修

『デザインが生きる幾何学模様グラフィックス』
センドポイント・パブリッシング編;石田亜矢子訳

『Above the world:ドローンから見た世界』
DJI 編・著;DJI, 大浜千尋訳

『世界の美しい廃墟』
トマ・ジョリオン著;岩澤雅利訳

『ウルトラQの誕生』
白石雅彦著

図書館長との懇親会

平成30年1月17日（水）、学生と図書館長が図書館について自由に語る会、「図書館長との懇親会」を開催しました。

会場は、図書館1階の館長室。最初は緊張した面持ちだった参加者も会が進



むに連れ、徐々に笑顔に。期末試験前ということもあり、慌ただしい中での開催でしたが、参加者から貴重な意見を沢山頂きました。

○ 学生「選書ツアーに参加したかったが、授業があって出られなかった。夏休みにしてほしい。」 館長「次回は試験終了後に実施しましょう。」



○ 学生「図書館に、飲食可のスペースなどがあれば来館しやすいです。」



図書館「最近カフェを併設している図書館が増えていますから、本学でも、学生の要望が多ければ検討出来るかも知れませんね。只、図書館は、資料を汚さないこと、資料を大切に保管する事も重要な仕事なんです。」



○ 学生「図書館で電源が使えるといいんですが…。」 図書館「現在でもパソコンの電源は、館内のコンセントから取って良い事になっていま

す。今後、閲覧席にコンセントを増設し、要望に応じていく予定です。」



○ 学生「図書館をあまり利用しない人のための本の紹介コーナーがあるといいと思います。図書館利用のきっかけとなるような…。」



「エンターテインメント系の新しい本が欲しいです。ファンタジーとかSFとか。」 図書館「読書への入口となるような本は、2Fの学習閲覧室にカレントボックスコーナーが

あります。」「1Fの企画展示コーナーでは、その時々トピックに合わせた本を紹介しています。」「図書館にない本は、購入希望願いを出して貰えば、選書の対象になります。」



参加頂いた皆さん、ありがとうございました。図書館について気付いたことはいつでも気軽にスタッフまでお知らせください。図書館を作っていくのは利用者の皆さんです。（角田）

（参加者）

坂倉守昭図書館長、横山真平（MM16）、池田識行（S10）、

糸隆千穂（M16）、臼田有希（A16）、水谷祐介（A16）、木下紗英（A17）

（スタッフ）

片岡智幸室長、井上章子主査、角田真衣、飯田直美

企画展示コーナー

図書館のゲートを入ると、前方の目につきやすい場所に企画展示コーナーがあります。図書の展示は以前から行なっていましたが、平成28年度から趣向を変え、毎回時節や世情に合わせてテーマを決め、選りすぐりの本を展示しています。展示でご紹介した本のリストをレターにして配布もして

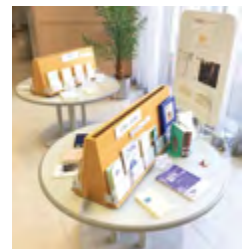


います。今までに企画されたテーマは表の通りです。過去のレターは企画展示コーナーで配布しています。ご自由にお



持ちください。

また、今後展示して欲しいテーマのリクエストがありましたら、受け付けます。さて、現在展示中のテーマは…それは図書館に来てのお楽しみ。ぜひ立ち寄ってみてください。（飯田）



Vol.1 「ハ・ジ・メ・テ料理」

Vol.2 「知っておきたいこんな制度：18歳からの選挙権マイナンバー制度」

Vol.3 「オリンピックを旅する」

Vol.4 「IT技術の行方：拡がる現実 繋がる未来」

Vol.5 「Maruzen eBook Library：電子ブックはじめました」

Vol.6 「思想の開拓者：語り継がれる日本の名著」

Vol.7 「本と映画：Book vs. Movie」

Vol.8 「ビブリオバトルで！プレゼンテーションスキルを磨こう！」

Vol.9 「日本の世界遺産を旅する」

Vol.10 「常識ってなに？」

Vol.11 「ノーベル賞を受賞した日本人」

貸出用ノートPCとプロジェクター

ラーニングコモンズ施設（学習閲覧室と、グループ閲覧室）で、グループでのプレゼンテーションの練習ができるように、館内貸出用のノートパソコンと、小型プロジェクターを用意しました。



利用を希望される方は、サービスカウンターに申出てください。

卒研や、授業での発表の練習に活用してください。

グループAV室の機器更新

グループAV室の上映機器の老朽化に伴い、プロジェクター、スクリーン、スピーカー等の機器を更新しました。

大画面で映像資料を観ることができます。

グループAV室の定員は30席です。

利用には、予約が必要ですので、事前にサービスカウンターへ図書館指定の利用願いを提出して頂く必要があります。

電子掲示板

図書館1Fエントランス横のブラウジングコーナーに、学生案内用の電子掲示板が設置されました。

休講や補講の案内などを、図書館からも確認できるようになりました。

今回の貸出用PCとプロジェクターの設置、グループAV室の機器更新、電子掲示板の設置は、後援会の援助にて実施されました。



閲覧席に電源コンセントを設置

利用者の皆さんから、パソコンやスマートフォンを使いながら学習や調べものをしたいという要望が増えてきたことから、館内閲覧席の数か所に、電源コンセントを設置しました。ご活用ください。



電子ブックの購入リクエスト

図書館ホームページの「電子ブック一覧（Maruzen ebook Library）」では、本館で購読契約している電子ブックの利用のほか、購読契約をしていない電子ブックを検索することもできます。さらに今回、検索結果から直接購入リクエストができる機能も追加されました。

購読契約をしていないタイトルを閲覧すると、「リクエスト」ボタンが表示されます。購入を希望される場合は、クリックして①申込者氏名、②所属・キャンパス、③学部・学科、④メールアドレス、⑤学籍番号・教職員番号、⑥希望理由を入力して送信してください。通常の図書の購入希望と同様に、図書館の購入選定の対象とさせていただきます。

学習閲覧室のドア

右は、現在の学習閲覧室入口ドアの写真です。何かが変わったことにお気づきでしょうか？実はラーニングコモンズ施設の環境整備として、室内が見通せるガラス窓付き扉を設置したのです。2Fの階段付近が随分明るく、開放的になりました。



Wi-Fi スポット

昨年4月に、館内の閲覧スペースにWi-Fi環境を整備しました。右記「学内無線」のピクトグラム表示を目安にご利用ください。



学内無線